

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

報道機関各位

平成30年12月7日
室蘭開発建設部 広報官**苫小牧港西港区で2棟目の屋根付岸壁の工事が最盛期！**

～「現地記者説明会」のお知らせ（12月14日）～

室蘭開発建設部では、苫小牧港西港区汐見地区における2棟目となる屋根付岸壁（第2期）について、報道機関の皆様を対象に工事の現地説明会を下記のとおり開催します。

室蘭開発建設部では、平成29年度から苫小牧港西港区汐見地区に屋根付岸壁の整備を進めており、全3棟の計画のうち2棟目（第2期）の工事を、本年度中の完成に向けて実施しています。

本施設は、平成29年5月に苫小牧港を含む道内の6港湾管理者が策定し、全国で初めて国土交通省の認定を受けた農水産物輸出促進計画に基づき、道内6港で推進している農水産物輸出促進基盤整備事業の一環として実施しています。農水産物の輸出促進を目的とした屋根付岸壁としては、全国の港湾において初めて完成した1棟目（第1期）は本年4月から供用を開始しております。

※苫小牧港の屋根付岸壁整備の概要は【別紙1】をご覧ください。

記

- 1 日 時 平成30年12月14日（金）13：15～ （1時間程度）
- 2 集合場所 苫小牧港湾事務所（苫小牧市末広町1丁目1-1）【別紙1参照】
- 3 説明内容 ①農水産物輸出促進基盤整備事業の概要、②現場状況の説明と見学【別紙2参照】
※当日の現場状況は「地中は鉄筋組立」を予定しています
- 4 申込方法 荒天等により現地説明会を急遽中止する場合は、当日9時までに個別にご連絡いたします。そのため、参加をご希望の方は、【別紙3】の参加申込書に必要事項を記入の上、12月12日（水）までに、室蘭開発建設部広報官宛にFAX願います。
- 5 その他 工事現場のため、多少汚れても良い服装、靴にてご参加ください。また、ヘルメットは各自ご用意ください。なお、安全確保のため、現地では担当職員の誘導・指示に従って行動していただきますので、ご理解のほどお願いいたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

築港課 上席築港専門官 富岡 直基 電話 0143-25-7048

苫小牧港湾事務所 第1工務課長 松本 浩史 電話 0144-33-9114

室蘭開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>

- 苫小牧港の水産物輸出額は全国第2位の258億円(平成29年)。苫小牧港はホッキ貝の漁獲量が全国第1位であり、スケトウダラ、サケ等の漁獲量は約8千トン(生産額約26億円)(平成28年度)。
- 平成29年5月、苫小牧港を含む道内の6港湾管理者らが策定した農水産物輸出促進計画が、全国で初めて国土交通省から認定。海外への輸出促進を図るため、全国初となる屋根付岸壁の工事に着手。

整備箇所



現況と対策

[課題] 暴風寒冷下の網外し作業
露天下での水産物の品質低下



[対策] 屋根付岸壁の整備



平成30年4月9日撮影

第1期整備後の状況

屋根付岸壁の整備効果

- カモメなどの鳥害や異物混入、日射等を防ぐことで水産物の品質確保
- 風を防ぐことで、船舶係留の安全性が向上
- 風や雪を防ぐことで、施設利用者の就労環境が改善
- (計画的な老朽化対策の実施)物揚場施設が延命化

<第2期 工事概要>

- 工事名: 苫小牧港西港区-3m物揚場B工区改良工事
- 請負者: 堀松・南JV
- 請負金額: 405,216,000円
- 工期: H30.4.12~H31.3.20
- 工事内容: 岸壁改良1式(79m)、屋根施設 1棟(75m)

高品質な水産物の効率的な流通体制の確保により
水産物の輸出拡大に貢献

屋根付岸壁工事の概要

※写真は第1期工区の状況

【別紙2】

①撤去工



②基礎工



③上部工



④舗装コンクリート



⑤屋根工事



【別紙3】

国土交通省北海道開発局
室蘭開発建設部 広報官 宛

申込先（FAX） 0143-22-1264

苫小牧港西港区汐見地区屋根付岸壁工事

現地説明会

参加申込書

取材を希望される場合は、本申込書により、FAXにてお申込みください。

申込締切は、12月12日（水）です。

申込日：平成 年 月 日

会社名	
代表者名	
参加人数	
連絡先（TEL）	
連絡先（FAX）	

※ご記入いただいた個人情報は、本説明会以外の目的には使用いたしません。